

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他の有価証券・・・市場価格のないものは、取得価格による。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定額法による。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預金	97,116,636		97,070,386	46,250
土地	2,750,000	94,101,141	0	96,851,141
建物	160,009,451	2,012,859	4,631,117	157,391,193
図書資料	14,052,126	489,548	0	14,541,674
什器備品	1,541,558	0	819,816	721,742
構築物	6,047,376	2,605,195	1,133,371	7,519,200
設備	8,692,319	0	894,518	7,797,801
美術品	402,016,950	0	0	402,016,950
投資有価証券	181,286,350	5,930,375	0	187,216,725
小 計	873,512,766	105,139,118	104,549,208	874,102,676
特定資産				
	50,950,082	27,810		50,977,892
小 計	50,950,082	27,810	0	50,977,892
合 計	924,462,848	105,166,928	104,549,208	925,080,568

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
預金	46,250	(0)	(46,250)	(0)
土地	96,851,141	(26,680,475)	(70,170,666)	(0)
建物	157,391,193	(131,228,222)	(26,162,971)	(0)
図書資料	14,541,674	(5,540,000)	(9,001,674)	(0)
什器備品	721,742	(721,739)	(3)	(0)
構築物	7,519,200	(4,494,413)	(3,024,787)	(0)
設備	7,797,801	(7,797,801)	(0)	(0)
美術品	402,016,950	(194,739,394)	(207,277,556)	(0)
投資有価証券	187,216,725	(16,069,525)	(171,147,200)	(0)
小 計	874,102,676	(387,271,569)	(486,831,107)	(0)
特定資産				
	50,977,892	(50,947,676)	(30,216)	(0)
小 計	50,977,892	(50,947,676)	(30,216)	(0)
合 計	925,080,568	(438,219,245)	(486,861,323)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物	279,800,566	118,653,598	161,146,968
什器備品	38,151,373	27,668,150	10,483,223
構築物	23,204,299	13,509,465	9,694,834
設備	46,001,163	25,608,765	20,392,398
合 計	387,157,401	185,439,978	201,717,423

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額 減価償却費計上による振替額	6,214,852
指定寄付金の使用による振替額	0
小 計	6,214,852
経常収益外への振替額	0
小 計	0
合 計	6,214,852